	専門試験（記述式）	二　政治学、行政学、国際関係、憲法、行政法、民法、商法、刑法、民事訴訟法、国際法、経済理論、財政学、経済政策及び公共政策のうち、受験者の選択する３科目（公共政策を含む選択をする場合にあっては、２科目又は３科目）
人間科学	専門試験（多肢選択式）	三　次のイからハまでに掲げる科目 イ　人間科学に関する基礎 ロ　受験者の選択する次の⑴又は⑵のいずれかに掲げる科目 ⑴　人間の資質及び行動並びに人間関係の理解に関する心理学的基礎（心理学史、生理、知覚、学習等）並びに心理学における研究方法に関する基礎 ⑵　教育学、福祉及び社会学に関する基礎並びに教育学、福祉及び社会学における調査・分析に関する基礎 ハ　認知心理学、臨床心理学、教育環境学、教育心理学、教育経営学、教育方法学、社会福祉総論、社会福祉各論、福祉計画論、地域福祉論、社会学（理論）、社会学（各論）、社会心理学及び現代社会論のうち、受験者の選択する４科目
	専門試験（記述式）	四　心理学に関連する領域、教育学、福祉及び社会学に関連する領域、教育学に関連する領域、福祉に関連する領域並びに社会学に関連する領域のうち、受験者の選択する２領域（心理学に関連する領域を含む選択をする場合にあっては、１領域又は２領域）
工学	専門試験（多肢選択式）	五　次のイ及びロに掲げる科目 イ　工学に関する基礎 ロ　技術論、基礎化学、工学基礎実験、情報基礎、電気工学、電磁気学、材料力学、流体力学、構造力学（土木）・土木材料・土木施工、土質力学・水理学、環境工学（土木）・衛生工学、構造力学（建築）、建築構造・建築材料・建築施工、計測工学・制御工学、情報工学（ハードウェア）、情報工学（ソフトウェア）、電子工学、通信工学、機械力学、熱力学・熱機関、土木計画、建築計画・建築法規・建築設備、建築史・都市計画、材料工学（材料科学）、材料工学（金属材料・無機材料）、原子力工学（原子核・放射線）、原子力工学（原子炉・核燃料サイクル）、船舶海洋工学（流体）及び船舶海洋工学（構造）のうち、受験者の選択する４科目、５科目又は６科目
	専門試験（記述式）	六　受験者の選択する次のイ又はロのいずれかに掲げる科目 イ　計測工学、制御工学、情報工学（ハードウェア）、情報工学（ソフトウェア）、電磁気学・電気回路、電気機器、電力工学、電子工学、通信工学、信頼性工学、材料力学、機械力学、流体力学、熱力学・熱機関、航空工学、構造力学（土木）、土質力学、水理学、土木計画、環境工学（土木）・衛生工学、材料工学（材料科学）、材料工学（金属材料）、材料工学(無機材料)、原子力工学（原子核・放射線）、原子力工学（原子炉・核燃料サイクル）、船舶海洋工学（流体）及び船舶海洋工学(構造)のうち、受験者の選択する２科目 ロ　建築設計及び都市設計のうち、受験者の選択する１科目
数理科学・物理・地球科学	専門試験（多肢選択式）	七　次のイからハまでに掲げる科目 イ　基礎数学及び情報数学 ロ　受験者の選択する次の⑴又は⑵のいずれかに掲げる科目 ⑴　線形代数、解析及び確率・統計 ⑵　基礎物理及び地球科学 ハ　集合・位相、代数、幾何、解析、確率・統計、情報理論、計算機数学、離散数学、数値計算、数学モデル、オペレーションズ・リサーチ、経営工学（経営数学・生産管理・品質管理）、物理数学、古典物理学、現代物理学（物性物理学を含む。）、地球物理学及び地質学
	専門試験（記述式）	八　代数、幾何、解析、確率・統計、情報科学、数学モデル、経営工学(経営数学・生産管理・品質管理)、古典物理学、現代物理学（物性物理学を含む。）、地球物理学及び地質学
化学・生物・薬学	専門試験（多肢選択式）	九　次のイ及びロに掲げる科目 イ　基礎数学、基礎物理、基礎化学及び基礎生物学 ロ　数学・物理、基礎物理化学・基礎無機化学、物理化学・無機化学、有機化学、工業化学・化学工学、分析化学・薬化学、薬理学、薬剤学・衛生化学、食品学、土壌肥料学・環境科学・農薬、生化学・分子生物学、応用微生物学・生物工学、発生生物学・生理学、細胞生